

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

冬休みは、いかがお過ごしでしたでしょうか。子どもたちが元気に登園し冬休みの楽しかったお話を聞くことを楽しみにしておりました。3学期は、作品展や進級に向けて「こんなことが出来るようになった」「大きくなった」と自信や成長を自分でも感じられるように、一人一人の心に寄り添った丁寧な保育を心がけてまいります。

寒い日が続いておりますので、手洗いやうがい、体温調節などを気かけながら子どもたちと3学期も健康に過ごしてまいりたいと思います。
(ぱんだ組担任 松田 真規子)

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

ぱんだ組も早いものであと3か月…。年少組のお兄さん、お姉さんになる姿を楽しみにしております。3学期はひと時ひと時を大切にしながら、子どもたちとたくさん笑っておしゃべりもしてと楽しい思い出をつくってまいりたいと思います。



(ぱんだ組担任 田中 ゆみ子)



直前インフォメーション

○進級に向けての過ごし方について

今までグループに分かれて過ごしておりましたが、1月中旬頃より、進級に向けて全員一緒に過ごすようになってまいります。子どもたちが少しずつ進級に向けて簡単な身の回りのことを自分でできるように、丁寧にみてまいりたいと思います。また進級することに対し不安と期待両方の気持ちがあると思いますので、前向きな言葉かけをしてまいりたいと思います。

○作品展 2月5日(土)

作品展の製作に伴い、ご家庭で牛乳パック(10)飲み終わったものがございましたら、

1月11日(火)までにお持ちいただけますと幸いです。

ご協力の程よろしくお願ひいたします。



1月の目標

- ・簡単な身の回りのことを自分でしようとし、出来たことを喜ぶ
- ・友だちや保育士と一緒に集団遊びを楽しむ



1月の歌紹介

子ども園で歌っている歌です。

ご家庭でもお子様と一緒に歌ってみてくださいね。

♪コンコンクシャンのうた

作詞 香山美子

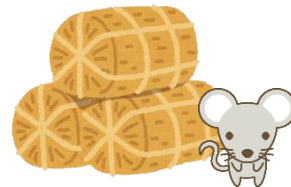
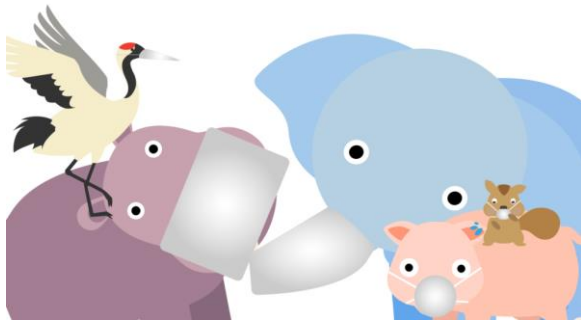
作曲 湯山昭 編曲 早川史郎

1りすさんが マスクした ちいさいちいさい
ちいさいちいさいマスクした コンコンコンクシャン
2つるさんが マスクした ほーそいほーそい
ほーそいほーそいマスクした コンコンコンクシャン
3ぶうちゃんが マスクした まーるいまーるい
まーるいまーるいマスクした コンコンコンクシャン
4かばさんが マスクした おおきいおおきい
おおきいおおきいマスクした コンコンコンクシャン
5ぞうさんが マスクした なーがいなーがい
なーがいなーがいマスクした コンコンコンクシャン

♪ずいずいずっころばし

作詞作曲 わらべ歌

ずいずい ずっころばし
ごまみそ ずい
ちやつぽに おわれて
トッピンシャン
ぬけたら ドンドコショ
たわらの ねずみが
米くって チュー
おとさんが 呼んでも
おかさんが 呼んでも
いきっこなしよ
井戸のまわりで お茶碗かいたの だあれ



1月の絵本

子どもたちが興味を持っている絵本

先生たちのおすすめの絵本を紹介します！

「てぶくろ」

作 (ウクライナ民話)

絵 エウゲーニー・M・ラチョフ

訳 内田莉沙子

出版社 福音館書店



おじいさんの落とした手袋に色々な動物たちが住みこんで同居の居候を始めるお話です。「いれて」「どうぞ」の繰り返しを楽しみながら、子どもたちは「本当に入るのかな?」「ちょっとこわそうなキツネが来たけど大丈夫かな」と絵本の展開に夢中になって見てしまう、そんな魅力のある絵本です。

食育について

給食の際に子どもたちに伝えていることをご紹介します。

ぜひ、ご家庭でも行ってくださいね。

1月は新しい年の始まりです。「1年の計は元旦にあり」という諺があるように1月には邪気を払い健康に過ごせるような行事がたくさんあります。

1月1日 お正月

門松やしめ飾りを飾り、鏡餅を供えて年神様をお迎えする行事。不老長寿を願いお屠蘇を飲み、年神様に供えるおせち料理ではめでたさを重ねるという意味で重箱に詰め、お供えしたもちをおさがりとしていただく雑煮を食べます。



1月7日 人日（じんじつ）



早春に芽吹く七種の葉には邪気を払うとされるため、春の七草（せり、なずな、おぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ）を入れた七草がゆを食べて、その年一年の無病息災を願う風習があります。

1月11日 鏡開き

1年の家族の健康を祈り、お正月の間にお供えしていた鏡餅を割ってお雑煮やお汁粉にして食べることを言います。鏡餅には神様の魂が宿っているとされていて、刃物を使うと切腹を連想されるため、刃物を使わずに木槌などで割ります。「割る」という言葉は縁起がよくないため「鏡を開く」と言われるようになったそうです。



1月20日 大寒

「大寒」は24節気のひとつで1年でもっとも寒い時期になります。この時期は「寒仕込み」といって寒さを利用して作る酒、醤油、味噌などを仕込むのに良いとされています。また、鶏が栄養たっぷりの卵を産む時期でもあるので「大寒」の卵を食べると1年を元気に過ごせると言われています。

